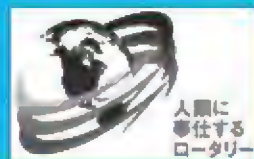


OITA WEEKLY

第35回例会 2017年3月14日 No.3233
＜本日のプログラム＞

例会日／毎週火曜日 12:30
例会場／トキハ会館 4F
会長／鈴木 宗 巖
幹 事／川 野 みどり

点 鐘 18時30分
ロータリーソング それでこそロータリー
ゲスト・ビジター紹介 鈴木 会 長
会長の時間 鈴木 会 長
出席及び幹事報告 川 野 幹 事
委員会報告 関係委員長
ニコボックス 野村 S. A. A.

今週のお祝い

結婚記念日 竹中 休義会員 3月15日
宮本 隆之会員 3月16日
誕生日 高山龍五郎会員 3月20日

卓 話 19時

「ドイツでの音楽と文化の出会い」

ディ・ゾンネさん
(宮崎大介・陽子 兄妹ピアノデュオ)

第34回 3月7日
例会記録
出席報告

会員総数 (免除会員)	54名 (8)
出席総数 (免除会員)	32名 (1)
出席率	68.09%
ゲスト	1名
ビジター	2名
2月21日 修正出席率 93.62%	

会長の時間

鈴木会長

ロータリーの友2月号の対談記事「日本のロータリーが100年を迎えるに当たって」から、日本のロータリーのターニングポイントを簡潔に整理してみます。

従来、奉仕活動をする主体は、個々のロータリークラブでしたが、1960年代から、RILA（ロータリー青少年指導育成プログラム）、GSE（研究グループ交換）などの地区が奉仕活動の実施主体となる活動が登場し始め、1990年代半ばDLP（地区リーダーシップ・プラン）がまず登場し、次いでCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）が推奨として登場し、RI（国際ロータリー）がクラブの管理運営に関与するようになり、以前であれば会員資格を有しない米山記念奨学会財団学友を中心としたクラブが日本にでき、1989年に女性会員の入会が認められました。

保健、飢餓追放及び人間尊重補助金プログラムの提唱によって、地区とクラブが連携して、RIと直結して資金を使い、大規模な奉仕の実践のパターンが始まり、1979年からポリオに関わり、ロータリー財団では、①平和と紛争予防//紛争解決、②疾病と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展、という6つの重点分野での奉仕活動を奨励しています。

歴史観等の違いから国家間や民間レベルで緊張する場面こそ、国際平和や貧困撲滅のためにロータリーが活躍することが期待されており、ロータリアンの果たす役割は今後益々重要となっていくものと思います。

規程審議会で例会の回数の変更が可能となり、会員資格が大幅に緩やかになりましたが、本質は変わりませんので、若い世代がより活躍できるように変化しつつあるRI戦略計画を注視していく必要があります。

幹事報告

川野幹事

1. 地区研修・協議会詳細

4月9日(日) 10:00~16:30 熊本学園大学
(※最終ページに出席者記載有)

2. 8RC新春合同例会(1/6)卓話者、水野正人氏より当日のレジュメ受信。

必要な方は事務局まで

大分中央RCを通しての講演会ご案内

「生きる。」

自衛隊初特殊部隊創設者 伊藤祐靖 氏

3月23日(日) 19:30~21:00

参加希望の方は右のQRコード

より直接お申し込みください。



会長エレクト研修セミナー(PETS)参加報告

麻生会長エレクト

日時: 2017年2月25・26日

場所: くまもと県民交流館パレア

参加者: 2017~2018年度地区役員・次年度地区役員・
会長エレクト

1. 国際協議会と次年度の地区方針について(永田 壮一ガバナーエレクト)

2017~2018RI会長 イアンH. Sライズリー
ロータリーのテーマ

「ロータリー:変化をもたらす」

ロータリーに変化をもたらす、ロータリーが変化をもたらす等々

2017~2018 2720地区ガバナー永田壮一
地区スローガン

「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

2017~2018 大分ロータリー会長 麻生益直
大分RCスローガン

「ロータリーの楽しみ方はノミネーションから」

ロータリーの基本はクラブから、そのクラブが活性化し元気になるために会員相互のコミュニケーションが必要です。そのための手段として私はノミネーションを実行します。

2. 地区部門の役割と現状について

青少年奉仕・管理運営・公共イメージ・会員増強・社会国際奉仕・ロータリー財団・米山記念奨学会・職業奉仕の各部門長から説明がある

3. 親睦交流会

キャッスルホテルにて開催

4. 目標設定

効果的なクラブづくりをするために、会員を増やす、汗を流す事業を行う、ロータリー財団を活用する、指導者の育成

5. グループディスカッション

会員増強と公共イメージアップについてディスカッションを行う

管理運営・広報合同セミナー参加報告

高橋能樹会員

先週3月4日(土)に、管理運営・広報合同セミナーが大分市内で開催され馬場幹事エレクトと広報委員の高橋が参加しました。

セミナーはIT研修で、「My Rotary (マイロータリー)」へ会員みなさんの登録を促すのがテーマでした。「My Rotary」は、登録することでロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できるシステムです。

国際ロータリーでは組織強化のため「情報化」を推進し、マイロータリーへの登録を推進していますが、アカウントの取得は全国で10~20%とまだ低いということです。

各テーブルに手続きを示した紙が置かれていると思いますが、マイロータリー、登録で検索すると画面が表示されますので登録をお願いします。

卓 話

“動物と共に生きる”

九州アフリカ・ライオン・サファリ(株)
アフリカンサファリ取締役
獣医師 神田 岳 委

皆さんはアフリカンサファリが開園して何年経つかご存知でしょうか？じつは、今年で41年も経過しました。昭和51年に開園です。おかげさまで赤字を出すこともなく運営しております。

しかし、近年は動物園を取り巻く状況が厳しくなっております。特に動物の導入や輸入は大変困難です。ゾウやキリンを外国から輸入することは社会的にも法律的にも難しくなっています。動物園にゾウやキリン・サイのいない状況が現実味をおびてきています。

そんな中、アフリカンサファリが積極的に取り組んでいるのが、ゾウです。ゾウの繁殖は国内的にもアフリカンサファリ的にも難しい問題です。1882年に上野動物園でアジアゾウの飼育が始まってから今年までで135年経過しています。その期間のなかで、日本国内でたった10頭の赤ちゃんしか生まれていません。

その10頭のうち1頭がアフリカンサファリ生まれです。サファリ開園40年の期間中、たった1頭のアジアゾウの赤ちゃんでもあります。悲願の赤ちゃんです。

誕生したときは嬉しかったですが、すぐにトラブ

ルが発生しました。お母さんのオッパイの乳量が足りないのです。このままでは赤ちゃんは死んでしまいます。そこで人工哺育をおこなう事になりましたが、これが大変です。前例が無いのです。ゾウの完全な人工哺育は前例がありました。完全哺乳で赤ちゃんは育ちますが、ゾウの群れに入れなくなる可能性が高くなります。そこで我々は工夫を重ね、人間の赤ちゃん用のミルクを用いた補助哺乳を確立し成功しました。

このような成功例だけでなく、失敗もします。これを繰り返し日本国内の動物たちを適正に繁殖させることのできる「センター」を作りたいという夢があります。

そのためには、園の経営も重要になります。ぜひアフリカンサファリにお越しください。それがゾウのミルク代になります。そして夢に近づきます。

と言った内容も話させて頂きましたし、文章にしづらい話でもさせて頂きました。そちらを文章にするのはお許しください。皆様の胸の中にお納め頂ければ幸いです。

ニコボックス

野村 S. A. A.

●大分キャピタルRC 古手川 哲 様 (1口)

3月24, 25日の地区大会へ多数のご登録、並びに準備へのご協力ありがとうございます。当日までご支援のほどどうぞよろしく申し上げます。本日は立花実行委員長が所用のため、代わりに参りました。

●江原和裕会員 (2口)

3月3日の「耳の日」から、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーションを支援する「電話お願い手帳」を大分県下の自治体・福祉団体に約1,000部の贈呈を行います。本取り組みは、社会貢献活動の一環として今年で35年目となりました。また、近年の携帯端末等の普及を踏まえて利用者の方の利便性向上を目的に、Web版/アプリ版の提供も開始しましたので、高齢者の方を含めて広く皆様のお役に立てればと思います。

●麻生益直会員 (1口)

本日の卓話者九州アフリカンサファリの神田先生とは、夕方なしか！の準レギュラーとしてお世話になっています。来月4月9日なしか祭りにもお越しいただきます。このまま大分クラブに入会していただくことをねがってニコボックスします。

お知らせ

1. 大分中央RAC加盟認定式・結成祝賀会

3月18日(土) 18:00～

レンブラントホテル大分2階九住の間

出席者：鈴木会長

2. 地区大会

< 3月24日(金) >

■ ゴルフ大会4名、指導者育成セミナー2名、
女性セミナー2名、米山ナイト3名

< 3月25日(土) >

■ G補佐・会長・幹事会議2名

■ 本会議26名／鈴木、川野、麻生、馬場、鎮西、
福田、橋本仁、橋本均、瀧田、今川、岩尾、
岩田、栗山、小林、三又、仲村、仲摩、野村、
小宅、佐藤、荘野、関、高山、高橋、梅林、
吉田

■ 歓迎晩餐会21名／鈴木、川野、麻生、馬場、
鎮西、福田、橋本仁、橋本均、瀧田、岩尾、
栗山、小林、三又、中野、仲村、仲摩、野村、
小宅、荘野、関、梅林

3. 地区研修・協議会

4月9日(日) 10:00～16:30 熊本学園大学

会長部会：仲村(代理)、幹事部会：馬場、管理
運営部会：山本舜、公共イメージ部会：和田政、
会員増強部会：工藤、社会奉仕部会：江原、
国際奉仕部会(地区兼任)：荘野、青少年奉仕部
会：鎮西、和田康、R財団部会：栗山

以上10名

例会予定

3月21日(火) ゲスト卓話／内川一寛氏
(大分県立情報科学高等学校教諭)
“高校野球を通して”

R文庫目録贈呈式：大分県立盲学校

3月28日(火) 地区大会報告会

4月4日(火) ゲスト卓話／西村 修氏
(㈱時事通信社大分支局長)

4月11日(火) 新会員歓迎夜の例会
18:30点鐘～例行事～懇親会
アリストンホテル大分2階アリストンホール
出席：8,000円、欠席4,000円(後日請求)

4月18日(火) 工藤 隆ガバナー補佐訪問
地区研修・協議会報告会

4月25日(火) ゲスト卓話

5月2日(火) ※休会／昼も夜も例会はありません

5月9日(火) 夜間例会 18:30点鐘(18:20～食事)
大分オアシスタワーホテル21階エトワール
卓話／山本舜治会員
“おいしく食べて全身健康”

5月16日(火) 卓話／工藤洋市会員

5月23日(火) 新・旧クラブ協議会

※現年度委員長より活動まとめ発表

5月30日(火) ※休会／昼も夜も例会はありません

例会変更

クラブ名	例会日	変更の理由	通常例会場
別府東	3/16 (木)	社会奉仕プロジェクト 光の園造園奉仕作業	杉乃井ホテル
別府	3/17 (金)	第4回クラブ全員協議会	ホテル サンバリーアネックス
大分東	3/23 (木)	夜の例会	トキハ会館
別府東	3/23 (木)	奉仕プロジェクト開園式例会	杉乃井ホテル
大分南	3/24 (金)	地区大会振替	トキハ会館
大分臨海	3/27 (月)	送別例会	大分オアシス タワーホテル
大分1985	3/27 (月)	クラブ内研修会	トキハ会館
別府東	3/30 (木)	新会員歓迎会	杉乃井ホテル
大分南	3/31 (金)	夜の親睦例会	トキハ会館

週報編集担当者

3月21日号	岩田 俊 昭
3月28日号	福 田 健 二
4月4日号	仲 摩 和 雄
4月11日号	高 橋 能 樹

それでこそロータリー

どこであっても やあとのおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
TEL 097 (538) 1111 (内線5488-89)
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>